

第9期事業計画書（案）

平成23年6月1日から 平成24年5月31日まで

1 事業の実施方針

法人の目的（ミッション）「芸術文化の薫る心豊かな社会の実現」

芸術工房は、芸術文化が市民共有の財産として誰もが平等にその恩恵を受ける心豊かな社会の実現を目指します。

第6期から5年間の活動方針（中期計画）「鑑賞人口および芸術サポーターや事業参加者の拡大」

芸術工房は、平成21年6月から5年間、芸術鑑賞の人口拡大と芸術活動に関わるサポーターや事業参加者の拡大に主力を注ぎます。

第9期の事業実施方針

第9期は、中期計画の終盤に向けて芸術関係者及びその受益者を拡大するため、ニーズの高い事業を充実させながら、今後の社会変化を見込んだ新事業も立ち上げ、広域でかつ幅広い年齢層への社会サービスを展開します。具体的な取り組みは次のとおりです。

- (1) さくらホール開館10周年事業への協力をはじめ、公共文化施設や各種文化団体に対し公演活動の支援を行う。また、インスタライブや野外イベント等の支援も行い、特に震災復興に向けた活動には積極的に協力する。
- (2) イベントの主催者となる組織や店舗とアーティスト相互をネットワークで結び、情報を交換しながら公演活動の機会をコーディネートする。
- (3) 前期までの「活動促進事業」を今期から「施設運営事業」に名称変更し、施設利用サービスの支援も視野に入れた活動を進める。
- (4) 「芸術イルミネーションパーク」は、「華やかさ」よりも「テーマ」を主眼において演出する。また、「文化の街 並みづくりワークショップ/part II」を開催し、使用開始した黒沢川沿いの散策路の今後を検討する。
- (5) 「あそび育て塾」を拡大発展させるため、子供達のコミュニケーション能力を育成する芸術表現体験活動などのワークショップリーダーを養成するプログラムを開発し、学校等に働きかけて研修や体験実習を実施する。
- (6) 映画鑑賞事業や芸術工房祭を通して、若い世代の活動参加意識を啓発する。
- (7) 公式サイトや喫茶サービス等を有効に活用し、活動情報を発信して会員や芸術鑑賞の人口拡大を図る。

2 事業の実施に関する事項

A. 特定非営利活動事業

〔1〕行政及び芸術施設との協働事業

●鑑賞促進

内容：行政や芸術施設が主催する公演の鑑賞を促進する事業
①チケットの予約代行 ②チケットの購入及び割引販売

時期：通年

目標：公演数30公演、受付会員数180人、購入枚数400枚

●公演業務

内容：行政や芸術施設が主催する公演やワークショップ、アウトリーチ等の運営業務
①フロント業務 ②託児業務 ③裏方業務（ステマネ、舞台装置、音響、照明、仕込等）
④チラシ折込 ⑤アンケート集計

時期：通年

場所：さくらホール、他

目標：公演数20公演、担当者数180人

●施設運営

内容：芸術施設の利用を促進するための利用サービスや情報発信業務

①さくらホールの利用サービス ②さくらホールプレスの発送作業 ③さくらホールの使用申込代行

時期：①10～5月 ②毎月初旬 ③通年

場所：さくらホール

目標：①臨時社員1名雇用 ②担当者数90人、発送部数4,300通 ③申込数36申請

●芸術文化Linkプロジェクト

内容：芸術文化団体やアーティスト及び企業や店舗等のイベント主催者がプロジェクトメンバーに登録し、ネットワークで情報共有しながら、活動を活性化させる事業

①プロジェクトメンバーの登録及び情報の収集・発信 ②公演イベントのコーディネート

時期：9～5月

場所：県南広域を対象とする

目標：①登録20団体、公式サイト開設 ②アドバイス回数36回

●芸術イルミネーションパーク整備

内容：さくらホールを起点に黒沢川沿いの散策路をイルミネーションで装飾し、街を代表する芸術パークとして美しく創出することにより、多くの市民がここに足を運び、芸術と出会い、触れ合うようになって、街全体を活性化させる事業

- ①イルミパークの装飾・点灯 ②事業PR、募金・協賛活動 ③文化の街並みづくりWS/part2の開催
④イルミライブの開催 ⑤イルミフォトギャラリーの開設

時期：9～1月

場所：さくらホール内外

目標：①南の丘ブレ点灯（9～10月）、イルミネーションアート点灯（11～1月） ②募金 300口、協賛 30口
③WS参加者数 30人 ④ライブ開催回数 10回 ⑤展示パネル 2台

●北上市民劇場を盛り上げる会「やっぺし」事務局

内容：北上市民劇場の事務局運営業務

時期：通年

場所：さくらホール

目標：事務局員の養成

●喫茶サービス

内容：喫茶室運営による芸術文化施設の来館者サービス

時期：6～11月

場所：日本現代詩歌文学館

目標：来客数 1,200人、1,800オーダー

〔2〕芸術の普及活性化事業

●鑑賞促進

内容：企業や文化団体が主催する公演や映画等の鑑賞を促進する事業

- ①チケットの予約代行 ②チケットの購入及び割引販売 ③映画鑑賞イベントの開催

時期：①②通年 ③10月

目標：公演数 40公演、受付会員数 70人、購入枚数 100枚

●公演業務

内容：企業や文化団体が主催する公演やワークショップ、アウトリーチ等の運営業務

- ①フロント業務 ②託児業務 ③裏方業務（ステマネ、舞台装置、音響、照明、仕込等）
④チラシ折込 ⑤著作物使用申請代行

時期：通年

場所：さくらホール、他

目標：公演数 10公演、担当者数 30人

●ビューフェサービス

内容：ビューフェ運営による芸術文化施設の公演サービス

時期：通年

場所：さくらホール

目標：公演数 12回、販売数 800品目、担当者数 20人

●テレプロ通信

内容：活動紹介のツールとして提供するホームページ管理システムのサービス

- ①通信会員の登録及びシステム提供 ②テレプロセミナー（利用方法の講習）の開催

時期：通年

場所：日本現代詩歌文学館喫茶室

目標：①通信会員 4団体 ②テレプロセミナー回数 12回

●収録CD・DVD製作

内容：公演等の音声や映像を収録し、CDやDVDを製作して主催者に提供するサービス

時期：通年

場所：さくらホール、他

目標：収録数 3公演、製作 40組

●各種講座

内容：芸術文化に出会い親しむための各種講座の開催

- ①カラオケ練習サロン ②ピアノ弾き語り講座

時期：①春教室 4～7月（全8回）、秋教室 9～12月（全8回） ②7月（全5回）、3月（全5回）

場所：さくらホール

目標：①受講者数（年合計） 32人 ②受講者数（年合計） 8人

〔3〕芸術に関する人材育成事業

●鑑賞促進

内容：青少年に関する公演の鑑賞やイベントへの参加を促進する事業

- ①チケットの予約代行 ②チケットの購入及び割引販売

時期：通年

目標：公演数 5公演、受付会員数 10人、購入枚数 20枚

●公演業務

内容：青少年に関する公演やイベントの運営業務

- ①フロント業務 ②託児業務 ③裏方業務（ステマネ、舞台装置、音響、照明、仕込等） ④チラシ折込

時期：通年

場所：さくらホール、他

目標：公演数2公演、担当者数20人

●あそびの学校

内容：子供達に創造活動の基礎と豊かな情操を養う造形広場の運営

時期：毎月1回（10、11月を除く）

場所：江釣子ショッピングセンターパル

目標：実施回数10回、参加者数350人、担当者数40人

●あそび育て塾

内容：芸術に関するあそび教育プログラムを子供たちに体験させる事業

①木製ブロックによる出前あそびプログラムの運営

②ワークショップリーダー養成プログラムの開発及び実施

時期：①通年 ②11～5月

場所：①学童保育所、地区交流センター、他 ②小学校

目標：①実施回数3回、参加者数50人 ②実施回数1回、参加者数20人

〔4〕その他の事業

●情報発信

内容：芸術工房の活動や芸術公演等に関する情報の発信

①さくらホールプレスへの発送 ②活動情報のメール送信 ③公式サイトへの管理運営

④会員募集や入会案内、活動案内等の作成配布

時期：通年

目標：①プレス発送部数480通 ②メール送信1,200回 ③サイト更新120回 ④会員募集3回

●会員研修

内容：活動を担当するために必要な会員向けの研修

①フロント研修 ②託児研修 ③舞台技術研修 ④喫茶研修 ⑤ビュフェ研修

⑥あそびの学校やあそび育て塾の研修

時期：通年

場所：①②③⑤さくらホール ④日本現代詩歌文学館 ⑥江釣子ショッピングセンターパル、さくらホール

目標：①実施10回 ②実施1回 ③実施2回 ④実施4回 ⑤実施3回 ⑥実施2回

①～⑦全体の参加者100人

●会員交流

内容：会員及び関係者との情報交換と意識共有の機会

①総会懇親会 ②役員忘年会 ③芸術工房祭

時期：①8月 ②12月 ③4月

場所：①②居酒屋 ③さくらホール

目標：①参加者20人 ②参加者12人 ③参加者40人

〔5〕一般管理業務

●各種会議

内容：法人運営に必要な各種会議

①通常総会 ②理事会 ③例会

時期：①8月 ②8・12・4月 ③開催9回（②を除く月1回）

場所：①生涯学習センター ②法人事務所 ③カフェ

目標：①出席者24人 ②出席者30人 ③出席者60人

●会員管理

内容：会員の登録と活動状況の把握

①会員台帳の管理 ②活動簿の管理

時期：通年

目標：①入会15人、更新15人 ②活動回数120回

●会計

内容：法人の財産管理

①現金、預金、振替口座の管理 ②会員通貨の管理 ③証憑の作成、管理 ④帳簿の作成

⑤決算及び会計監査 ⑥確定申告

時期：①月2回 ②～④通年 ⑤月次決算、8・12・4月監査 ⑥9月

目標：①通算24回 ②新規発行2,000枚 ③証憑900枚 ④帳簿1,600処理

⑤月次決算12回、期末決算1回、監査3回 ⑥確定申告1回

B. 収益事業及びその他の事業

なし